



2026年2月16日

小学生以下のこどもがいる家庭の約4割が経験！ ～感染性胃腸炎と経口補水液の現状を調査～

冬本番の寒さになると感染性胃腸炎が増えます。今回、感染性胃腸炎や急な発熱・嘔吐下痢の発症と家族構成の関係性や、発症したときの対応の一つである「経口補水液」に対する調査を実施しました。

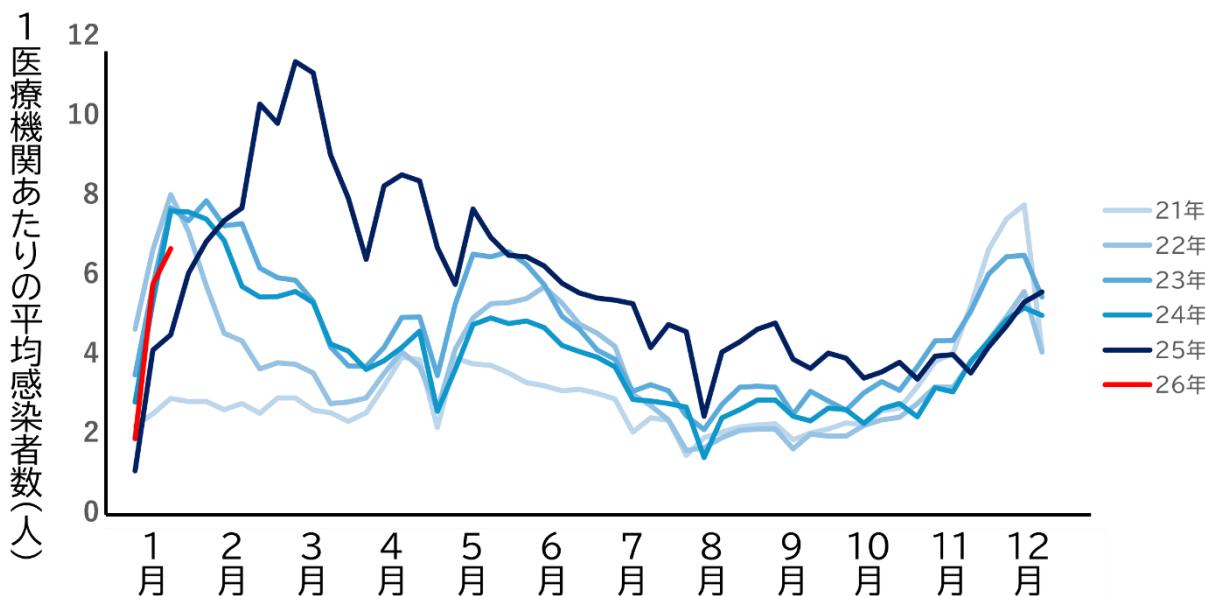
<本リリースのポイント>

- ・昨年は2月中旬から5月にかけて、感染性胃腸炎が増加。
- ・小学生以下のこどもがいる家庭は、感染性胃腸炎や急な発熱・嘔吐下痢の発症リスクが高いことが予想される。
- ・子どもの体調不良時(感染性胃腸炎や嘔吐・下痢)に経口補水液が利用されない主な理由は「子どもが飲んでくれない」「常備していない」。
- ・経口補水液を常備していない理由は、「賞味期限切れが心配」「味が好きではなく、飲用頻度が低い」など。
- ・飲みやすさ・携帯性・長期保存を兼ね備えた「大正 経口補水液」がおすすめ。

冬場は感染性胃腸炎が増加する

冬場は低温・乾燥の環境により、ウイルスが活発に活動する季節です。その為、保育園・幼稚園や学校での集団生活を通じてウイルスが家庭に持ち込まれやすくなることが推測されます。過去5年の同時期と比較し、昨年は、冬から増加し始め、2月中旬から5月にかけて過去最多の発生となりました。

感染性胃腸炎感染者数(5年間の推移)



国立健康危機管理研究機構 IDWR 速報をもとに大正製薬株式会社作成
(<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/provisional/2026/index.html>)

特にこれから季節は、感染性胃腸炎を発症しやすく、発症した場合には家庭内で迅速かつ適切な対応が求められます。

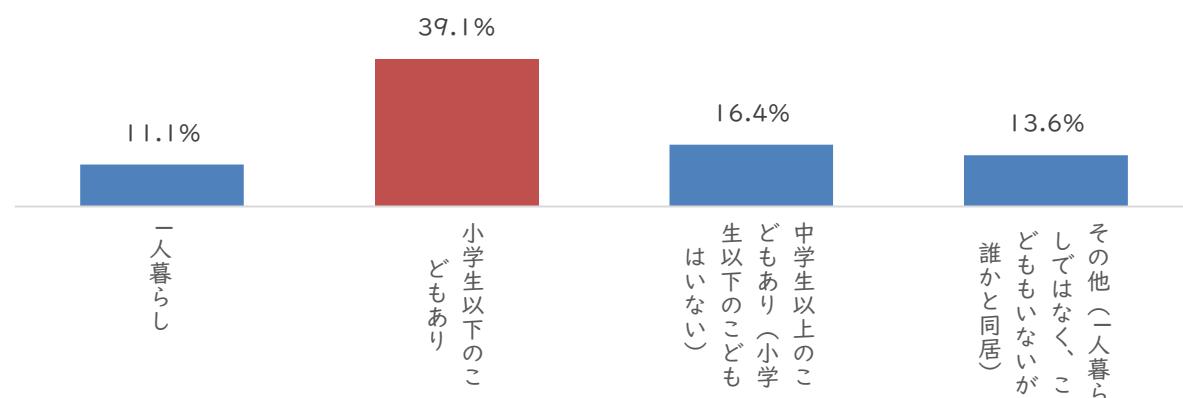
そこで、感染性胃腸炎の発症と家族構成の関係性や、感染性胃腸炎を発症したときの対応の一つである「経口補水液」に対する調査を実施しました。

小学生以下の子どもがいる家庭の約4割が経験！

小学生以下の子どもがいる家庭は、1年以内の「感染性胃腸炎」や「急な発熱・嘔吐下痢」の経験率が高く、一人暮らしの家庭の約3.5倍、中学生以上とのどもがいる家庭の約2.4倍でした。

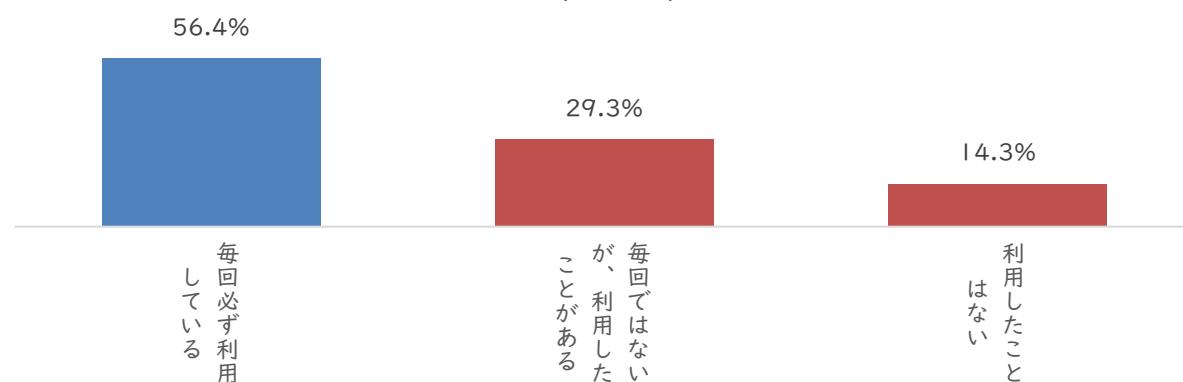
また、小学生以下の子どもがいる家庭では、子どもの体調不良時(感染性胃腸炎や嘔吐・下痢)に経口補水液を毎回必ず使用している割合は全体の約半数ということが確認されました。

家族構成別 「感染性胃腸炎」 や 「急な発熱・嘔吐下痢」 の経験率（1年以内）
(n=39,379)



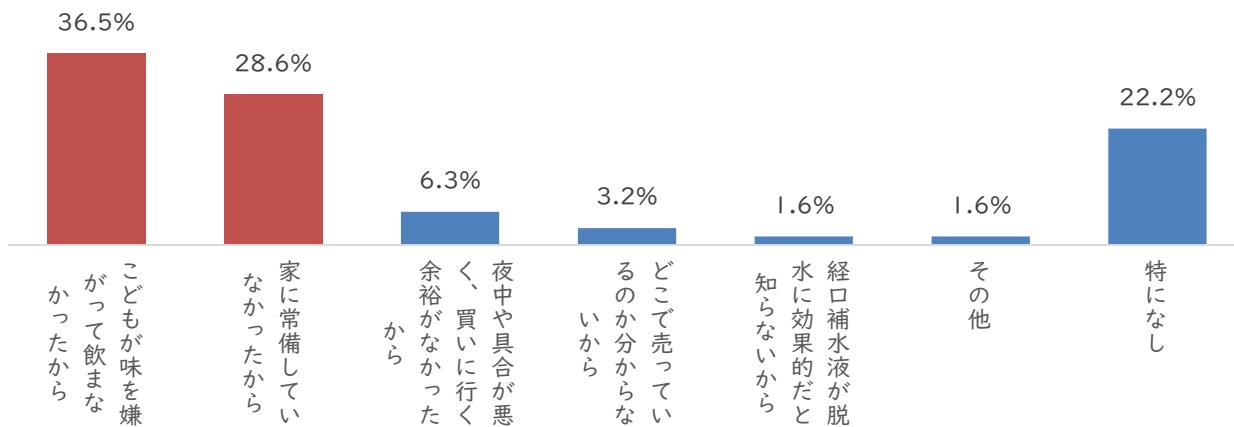
子どもの体調不良時、「経口補水液」を利用しているか（単一回答）

(n=440)

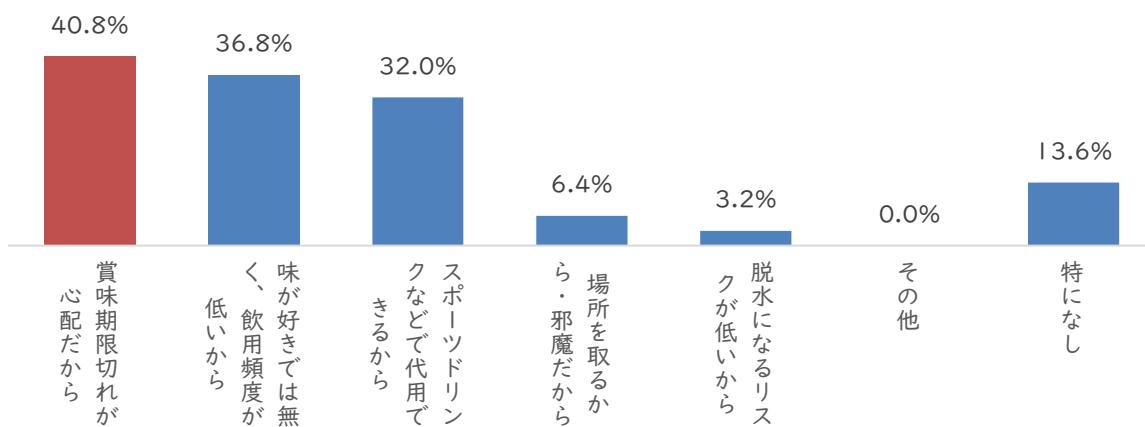


また、経口補水液を使わない主な理由は、「子どもが味を嫌がって飲んでくれない」や「家に常備していない」が多数でした。また、経口補水液を常備しない理由として「賞味期限の短さ」「味が好きではなく、飲用頻度が低い」などが上位に挙がりました。

こどもの体調不良時に経口補水液を利用しない理由（単一回答）（n=63）



経口補水液を常備していない理由（複数回答）（n=125）



「大正 経口補水液」がおすすめ

医師から感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態として飲用を指示された際には、「大正 経口補水液」の飲用がおすすめです。「大正 経口補水液」は、感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態の方の、水・電解質の補給に適した病者用食品です。

「大正 経口補水液」には、以下の特徴があります。

①賞味期限の長さ

賞味期限は3年。

賞味期限の短さを理由に、もしもの時の備えをためらう家庭のハードルを下げます。

②飲みやすさ

すっきりライチ風味で、子どもから大人まで飲みやすい。

味の拒否感が原因で経口補水液が選ばれない問題に対応します。

③持ち運びやすさ



300mlの容量で片手でも扱いやすく、外出先や夜間の対応にも便利。
1日で飲み切れる量で残す心配が減ります。

最後に

冬の体調不良は、突然やってきます。特に感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態に対しては、医師から飲用を指示された場合に備えて、保存しやすく飲みやすい「大正 経口補水液」を備えておくことがおすすめです。

【調査に関する概要】

調査実施会社:大正製薬株式会社

調査方法:インターネット調査(Fastaskを利用)

調査日:2026年1月23日~1月28日

有効回答数:39,379人

【商品概要】

製品名	大正 経口補水液
製品区分	特別用途食品(病者用食品)
許可を受けた表示内容	大正 経口補水液は、感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態の方の、水・電解質の補給に適した病者用食品です。
希望小売価格	270円(消費税込)
原材料名	ブドウ糖(国内製造)、食塩／酸味料、塩化K、香料、甘味料(アセスルファムK、スクラロース)
栄養成分表示	<p>【1袋300mlあたり】 エネルギー20kcal、たんぱく質0g、脂質0g、炭水化物5.2g(糖類3.54g)、食塩相当量0.823g、カリウム219mg、塩素379mg、ブドウ糖3.54g、モル濃度比(ナトリウム:ブドウ糖)1:1.4、浸透圧199mOsm/L</p>
アレルギー成分	原材料に含まれるアレルギー物質(28品目中):該当なし
摂取、調理又は保存方法の注意	<p>●1日1~2袋(300~600ml)を目安に、脱水状態に合わせて適宜増減してお飲みください。●医師から感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態として指示された場合に限りお飲みください。●本品は食事療法の素材として適するものであって、多く摂取することによって疾病が治癒するものではありません。●医師、管理栄養士、薬剤師等の相談、指導を得て使用してください。●医師からナトリウム又はカリウム摂取量の制限を指示された場合にあっては、必ず医師の相談、指導を得て使用してください。●体質・体調によりからだに合わない場合は飲用を中止してください。●パウチを開封後は早めにお飲みください。</p>

●小さなお子さまには飲ませ方にご注意ください

特に下痢や嘔吐が続いている場合は、スパウトから直接飲ませるのではなく、スプーンなどに取って少量ずつ飲ませるようにするのがおすすめです。(一度にたくさん飲ませると吐いてしまう場合があります)なお、小さなお子さまで感染性胃腸炎の症状が激しい場合は、医師の指示を優先してください。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

大正製薬株式会社 メディア推進部 03-6382-7304

梶田 寛文 h-kajita@taisho.co.jp

田中 秀治 shuj-tanaka@taisho.co.jp